

アメリカ・カナダツアー凱旋公演

# ZERO HOUR TOKYO ROSE'S LAST TAPE

ゼロ・アワー 東京ローズ最後のテープ

作・演出・美術：やなぎみわ 〈英語上演・日本語字幕あり〉

2015年 7月18日(土) 14:00\* | 19:00 / 7月19日(日) 14:00

\*ポストパフォーマンストークあり 出演：やなぎみわ、赤坂真理【小説家】

## チケット料金【整理番号付自由席】

一般	前売 3,500円・当日 4,000円
シニア(60歳以上)	前売 3,200円・当日 3,700円
学生&ユース(25歳以下)	前売 2,000円・当日 2,500円
京都芸術劇場友の会	前売 3,000円・当日 3,500円

### ●発売日：

友の会 ..... 5月12日(火)

一般 ..... 5月13日(水)

◎シニア・学生・ユースは要証明書をご提示ください。

◎未就学児の入場はご遠慮ください。

◎ホワイエ開場は各回開演30分前、客席へは各回開演10分前より整理番号順にご入場頂きます。

◎通常の客席とは異なります。

◎開演時刻を過ぎてのご入場は規制させていただく場合がございます。

◎車椅子をご利用のお客様、足の不自由なお客様は、京都芸術劇場チケットセンターまでお知らせください。

### ●チケット取り扱い：

京都芸術劇場チケットセンター

Tel: 075-791-8240(平日10:00~17:00)

劇場オンラインチケットストア※要事前登録(無料)

パソコン：<http://www.k-pac.org/>

携帯電話：<http://www.k-pac.org/theatre/m/m>

チケットぴあ

Pコード：444-086 <http://t.pia.jp/> Tel: 0570-02-9999

イープラス

<http://eplus.jp/>

京都・滋賀各大学生協プレイガイド

### ●託児サービス(要事前予約)

18日(土)14:00、19日(日)14:00の回に

託児サービスがご利用頂けます。

対象：生後6ヶ月以上7歳未満

料金：お子様1名につき1,500円

申込期間：5月12日(火)~7月10日(金)17時まで

予約・お問合せ：舞台芸術研究センター(平日10~17時) Tel: 075-791-9437

### ●お問合せ

京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター

Tel: 075-791-9437

<http://www.k-pac.org>

京都芸術劇場 春秋座 (京都造形芸術大学内)  
京都市左京区北白川瓜生山2-116

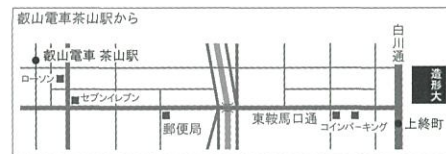
■JR・近鉄京都駅、京阪三条駅、阪急河原町駅から  
京都市バス5番「岩倉」行き乗車、  
「上終町・京都造形芸大前」下車  
(京都駅から約50分、三条駅・河原町駅から約30分)

■京都市営地下鉄丸太町駅・北大路駅から  
京都市バス204循環に乗車、  
「上終町・京都造形芸大前」下車(約15分)

■京阪電車出町柳駅から  
叡山電車に乗り換え、茶山駅下車 徒歩約10分

※駐車場はございませんので、お車・バイクでの  
ご来場はお断りいたします。

※祇園祭のため、京都市内は大変混雑が予想されます。  
交通機関は運行時刻が大幅に乱れる、もしくは通常ルート  
が規制されている可能性があります。運行情報をご確認の  
うえ、時間に余裕を持ってお出かけください。



主催：京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター

協力：KAAT神奈川芸術劇場、ジャパン・ソサエティ、立誠・文化のまち  
運営委員会、特定非営利活動法人コミュニティアートセンター  
プラッツ/城崎国際アートセンター、京都造形芸術大学ウルトラ  
ファクトリー、資生堂、おおさか創造千島財団、石黒 真実、加藤  
真紀子、滝 絢名、三木万有加(ピアノ伴奏)

共同製作(初演)：あいちトリエンナーレ2013

助成：平成27年度 文化庁 大学を活用した文化芸術推進事業

京都芸術センター制作支援事業



愛をこめて、貴方たちの敵より。  
With love, from your enemy.



アメリカ・カナダツアー凱旋公演

# ZERO HOUR TOKYO ROSE'S LAST TAPE

ゼロ・アワー 東京ローズ最後のテープ

作・演出・美術：やなぎみわ 〈英語上演・日本語字幕あり〉

2015年 7月18日(土) 14:00\* | 19:00 / 7月19日(日) 14:00

\*ポストパフォーマンストークあり 出演：やなぎみわ、赤坂真理【小説家】

京都芸術劇場 春秋座 (京都造形芸術大学内)

主催：京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター





# 「東京ローズ」は存在したのか？

ゼロ・アワーとは、太平洋戦争中に日本政府が英語で  
 連合国軍向けに発信していたプロパガンダ・ラジオ番組。

南太平洋で戦う米兵たちに届く魅惑的かつ  
 退廃をそそる女性アナウンサーの声は、いつの間にか  
 東洋の魔女“東京ローズ”と呼ばれるようになる。

終戦後、米国ジャーナリスト達は、声の主を探し出そうと  
 史実とフィクションが交錯する「声たち」をめぐる物語。

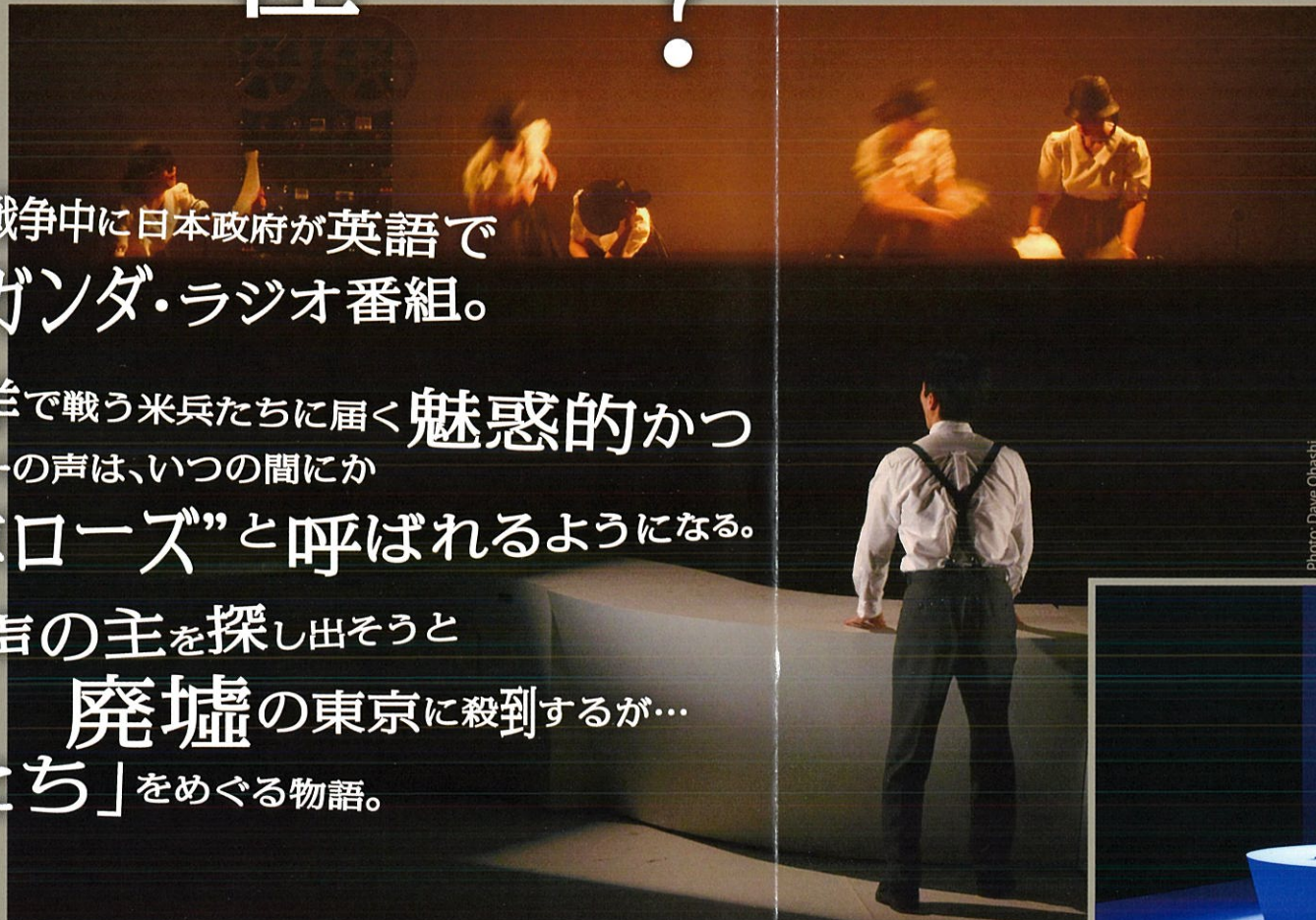
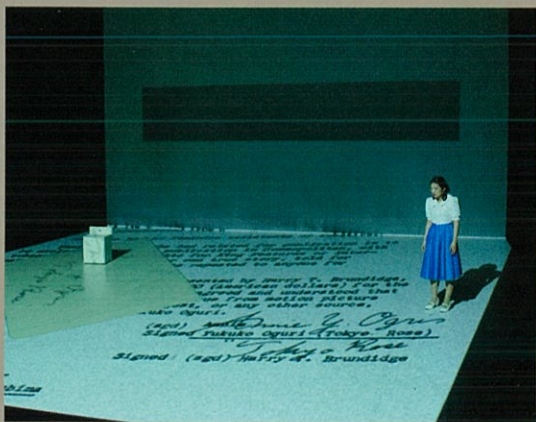


Photo: Dave Ohashi



本作品は2013年7月神奈川芸術劇場、同年8月あいちトリエンナーレ2013で上演された後、  
 2015年1月～2月にかけてアメリカ、カナダにて計10公演が上演され、各地で好評を得た。  
 今回の凱旋公演は北米ツアーと同じ演出となり、上演は英語で行われる。  
 (一部日本語/全編日本語字幕あり)

〈北米ツアー〉

- 1 ジャパン・ソサエティ / New York (ニューヨーク州) 1月29～31日 / 3回公演
- 2 ケネディ・センター / Washington, D.C. (首都ワシントン) 2月6～7日 / 2回公演
- 3 メリーランド州立タウソン大学 スティーブンス・ホール / Towson (メリーランド州) 2月13日 / 1回公演
- 4 JCCD日系文化会館 小林ホール / Toronto (カナダ・オンタリオ州) 2月21日 / 1回公演
- 5 レッドキャット / Los Angeles (カリフォルニア州) 2月26～28日 / 3回公演

## 〈波間に消えた声を求めて〉

70年前、前線の兵士たちを虜にしたその声は一体どんな声だったのか。それは遙か太平洋を越えてやってきた正体不明の声だった。リスナーたちはその声に「東京ローズ」と名づけ、マスメディアが声に「生身」を与え、大衆がもてはやし、やがて反逆者として断罪した。選ばれた1人の若い日系女性の人生は激変した。

それにしても、主を持たず宙をただよう声に、人々がそこまでして輪郭を与えたということは、よほど捉まえてみたい魅力があったからに違いない。声というのは、名付けられて歴史に残されるか、または霧散して消えるように見せかけて亡霊のように永遠に宙を漂流し続けるか、どちらかなのだ。後世に貼られたレッテルを剥がし、逆に彷徨う声には新しい息吹を与えて再生させることができるのは、過去と未来も、此岸と彼岸も交じり合う舞台という場所だけである。(やなぎみわ)

〔やなぎみわ〕神戸市生まれ。京都市立芸術大学美術研究科修了。1990年代後半より写真や映像を中心に作品を発表。ドイツ・グッゲンハイム美術館、原美術館、大阪国立国際美術館などで個展多数。2009年第53回ヴェネチア・ビエンナーレ日本館代表。2010年より演劇公演を手がけ、大正期の日本を舞台に新興芸術運動の揺籃を描いた「1924」三部作を、美術館と劇場交互に上演。2016年より、台湾製の移動舞台トレーラーにて中上健次原作「日輪の翼」を上演予定。



# アメリカ・カナダツアー 凱旋公演 ZERO HOUR TOKYO ROSE'S LAST TAPE ゼロ・アワー 東京ローズ最後のテープ

作・演出・美術：やなぎみわ 〈英語上演・日本語字幕あり〉

2015年 7月18日(土) 14:00\* | 19:00 / 7月19日(日) 14:00  
\*ポストパフォーマンスストークあり 出演：やなぎみわ、赤坂真理(小説家)

京都芸術劇場 春秋座 (京都造形芸術大学内)  
 主催：京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター



振付：松本芽紅見 舞台監督：浜村修司  
 舞台監督補：武吉浩二  
 出演：荒尾日南子 音響：小早川保隆  
 小林亜美 照明：池辺茜  
 西村壮悟 映像制作：三谷正  
 松崎颯 映像操作：中村敬亮  
 明季 字幕操作：黒飛忠紀  
 益田さち 小道具制作：黒飛忠紀、許品祥  
 松本芽紅見 衣裳デザイン・制作：朝倉夕加里  
 (50音順) 宣伝美術・制作協力：木村三晴  
 翻訳：マチダゲン  
 装置デザイン：トラフ建築設計事務所  
 チェス棋譜制作：若島正  
 演出助手：山崎なし  
 制作：井上美葉子



## ZERO HOUR 関連レクチャー 〈参加費無料/要事前申込み〉

本作品をより深く理解するための関連レクチャーを開催します。あわせてお楽しみください。1講座のみの受講も可能です。

6月11日(木) 18:30～21:00 会場：京都造形芸術大学 人間館4階NA405教室

◎演劇とアートの現在——〈クリエイティヴの行方〉

講師：やなぎみわ、建畠哲 [多摩美術大学学長]、司会：森山直人 [京都造形芸術大学舞台芸術学科教授]

6月26日(金) 18:30～21:00 会場：京都造形芸術大学 人間館4階NA405教室

◎歴史/演劇/メディア——どのようにアプローチするのか？

講師：やなぎみわ、細馬宏通 [人間行動学者、滋賀県立大学教授]、木内久美子 [東京工業大学 准教授 (比較文学・表象文化論)]、小崎哲哉 [あいちトリエンナーレ2013パフォーミングアーツ統括プロデューサー]、司会：森山直人

【お申込み方法】WEB→京都芸術劇場ホームページ (<http://www.k-pac.org/>) 電話→京都芸術劇場チケットセンター Tel: 075-791-8240 (平日10～17時)